「佐渡金銀山」保存・活用行動計画 令和3年度事業点檢•評価調書

5- I -3 5- I -3

<u> </u>	# = # III =		I	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
節		遺産を核とした魅力ある地域づくり 山のブランドイメージの確立	取組項目	ネガティブイメージの払拭				
則	1. 亿. 皮立或	山のフランドイグーンの唯立	事業主体	 佐渡市世界遺産推進課				
事	業(施策)名	3 佐渡金銀山親善大使(仮称)	尹未土孙	江 文川 にか				
			関連団体	佐渡市企画課、佐渡市観光振興課				
事業実施期間		H28~R4						
	【事業目的】							
	O 全国で活躍する著名人の発信力を活用し、佐渡金銀山の露出拡大、イメージアップを図る。							
事業	【事業内容】 〇 佐渡に関連がある著名人を「佐渡金銀山親善大使(仮称)」に任命し、各分野で周知広報について協力を仰ぐ。							
					概要			
						【本計画終了時点のゴール】		
					〇 親善大使任命の必要性の検討を進め、令和4年度末までに一定の方向性を示す。			
_		仕海へ組山の乗りせる フェッマーデ	1フ+ ムグデリ	40 なについて、亡中間を無てる切ぎとと				
これ	佐渡金銀山の露出拡大、イメージアップを図るための取り組みについて、庁内関係課での協議を進 めた。							
t								
での								
取								
組実								
績								
事業計画	【R3年度計ī	_						
	● 推薦決定後、既存のキャラクターキャラクターを親善大使に任命し、各種PR活動を通して佐渡金 銀山の露出拡大、イメージアップを図る。							
	【R3年度実績】							
と	● 推薦決定(2/1)の遅れから親善大使の効果的な発信のタイミングが合わず、任命は行わなかったが、各種PR活動を通して、佐渡金銀山の露出拡大、イメージアップを図った。							
実績				、イメーンアツノを図った。				
【課題】								
課	【課題】 ■ 親善大使任命の必要性や予算化するうえでのコストについて協議が必要である。							
題		- 100 C C C C C C C C C C C C C C C C C C						
今後	【今後の取組】 ■ 親義大使の任命の効果や必要経費についての研究を進めていく							
の								
取組	■ 親善大使の任命の効果や必要経費についての研究を進めていく。							
	【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 概ね計画通り進んでおり、一定程度の効果が得られていることからB評価							
事	[A·B·C] ELt.							
事業								
評価								

C:遅れている。